

会 社 名 王子製紙株式会社
 コード番号 3861
 問合せ先 執行役員 管理本部長
 宮田 勝敏
 TEL (03) 3563 - 1111

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 13年 3月期通期業績予想数値の修正（平成 12年 4月 1日 ~ 平成 13年 3月 31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年10月 20日 発表)	834,000	55,000	18,000
今回修正予想(B)	834,000	55,000	10,300
増減額(B - A)	0	0	7,700
増減率	-	-	42.8
前期(平成12年 3月期)実績	804,325	15,756	4,343

2. 13年 3月期連結通期業績予想数値の修正（平成 12年 4月 1日 ~ 平成 13年 3月 31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年11月 22日 発表)	1,262,000	70,000	27,000
今回修正予想(B)	1,262,000	70,000	18,100
増減額(B - A)	0	0	8,900
増減率	-	-	33.0
前期(平成12年 3月期)実績	1,205,473	16,260	5,630

3. 理 由

当社は、カナダ・ブリティッシュコロンビア州においてキャンフォー・コーポレーションとの合併でハウサウンド・パルプ・アンド・ペーパー・リミテッドを設立し、パルプ事業及び新聞用紙事業を行っていますが、本事業の抜本的再編の過程で同社株式の売買取引が認識されることとなり、その売却損133億円(連結ベース153億円)を特別損失に追加計上することにより、通期の当期純利益と連結当期純利益は当初の業績予想に比し、それぞれ77億円と89億円の減益となる見込みであります。

なお、事業再編の要旨については別紙の通りであります。

カナダ HSPP 社の再編について

王子製紙株式会社(王子)とカナダの Canfor Corporation (Canfor) は、カナダ BC 州における新聞用紙並びに市販パルプの合併事業である Howe Sound Pulp and Paper Limited の事業基盤を強化するため本事業の抜本的再編を行うことを計画している。

近年の HSPP の業績の低迷に対して、王子と Canfor は、過去 3 年間に亘り種々 HSPP 再編の可能性を精力的に交渉してきたが、以下を骨子とする HSPP の再編案を進めることに基本合意した。

1. 原料基盤の強化 Canfor による新たな原料供給コミットメント

- ・従来より Canfor は HSPP の原料供給アレンジメントの責任を負い、コスト削減のための諸対策を講じてきたが、現在も原料問題は本事業における最重要課題である。
- ・今回の再編において Canfor は、原料基盤の強化のため、HSPP に対して新たに以下の原料供給コミットメントを行う。

沿岸部伐採権から伐出される製材原木を HSPP のチップ交換契約に供給	375千 M3
同じく製材原木を HSPP の新たなチップ交換契約に供給	200千 M3
内陸部の同社のチップソースからチップを供給	120千 GPU
内陸部においてチップ供給の契約をアレンジ	230千 GPU

- ・これにより、HSPP の原料セキュリティは 30%弱から約 70%へと飛躍的に向上し、原料基盤の強化並びに原料コストの安定化が図られることになる。

2. 財務体質の強化 約 118 百万 C\$ の資本出資

- ・HSPP は 1988 年会社設立後、パルプ工場の近代化並びに新聞用紙工場の新設のため総額約 1,300 百万 C\$ の設備投資を実施し、現在も借入金残高は約 700 百万 C\$ あり、又、その金利負担も大きい。
- ・今回の再編において、HSPP は税務損失を認識し、Canfor はこれを利用することが可能となる。この税務ベネフィットを得る Canfor の資金負担に基づき、王子・Canfor は HSPP に資本出資を行う。
資本出資額は約 118 百万 C\$ の予定で、内約 59 百万 C\$ は本再編完了時に出資される。
- ・さらに、HSPP はこの資本出資を長期借入金の返済に充てることにより、同社の財務構造を改善するとともに、金利の削減(約 6 百万 C\$/年)を図ることが可能となる。

尚、この再編に関連して HSPP を株式会社組織から Limited Partnership 組織(Howe Sound Pulp and Paper Limited Partnership)に変更するが、王子・Canfor の現状の経済的権利並びに HSPP の事業内容は変わらず、又従業員の雇用も継続する。

HSPP の今後の見通し

- ・現状製品価格、現状為替を前提とすると、上記再編効果により、HSPP の収益は改善し、今後 110 百万 C\$ 前後の EBITDA 並びに 40 百万 C\$ 強の営業利益を確保できる見通しである。
- ・また、2005 年末の借入金も 300 百万 C\$ を下回る見込みである。

本再編の実行は、カナダの関係官庁の最終承認、HSPP の借入銀行の了解並びに両当事者間の最終合意が条件であるが、2 月末を予定している。

尚、本再編の実行の過程で当社は当社の HSPP 持株を売却し、Limited Partnership 持分と交換することとなるが、その売却価格はカナダの税務に基づき決定され、当社は 2001 年 3 月期においてその投資有価証券売却損を計上することとなる。

当社単独決算への影響	約 133 億円
当社連結決算への影響	約 153 億円

本再編後、組織形態が株式会社から Limited Partnership に変更になるため、HSPP の業績は日本の会計基準に従って当社単独決算に反映され、又、その税務も日本の当社の税務計算に加えられることになる。

日本の会計基準の場合、固定資産耐用年数の違いにより当面減価償却費が大幅に増加するため、HSPP の業績は、当初 3 年間は当社の利益に寄与しないが、その後は金利並びに減価償却費の減少により当社収益の改善に寄与する見込みである。

以上

本件に関する問合せ先:

王子製紙株式会社 企画本部国際部長 杉崎真樹人

Tel: 03-3563-4392 Fax: 03-3563-1132

(参考)

HSPP の概要

[会社名] Howe Sound Pulp and Paper Limited

[設立] 1988 年

[所在地] カナダ ブリティッシュ・コロンビア州

[資本金] 1,000 百万 C\$

[株主構成] 王子 50%、Canfor 50%

[生産・販売品目] パルプ(NBKP)、新聞用紙

[主要設備] KP 設備、TMP 設備、新聞マシン 1 台、パルプ抄上マシン 1 台

[生産能力] パルプ 330 千トン/年、新聞 210 千トン/年

[2000 年売上高] 486 百万 C\$

[代表者] 社長 R.R. Fulton

[プロジェクトの位置付け] 苫小牧工場を補完する新聞用紙の長期安定供給先として、日本の需要家向けの製品を開発輸入することを目的に設立。

Canfor 社の概要

[会社名] Canfor Corporation

[創業] 1938 年

[所在地] カナダ ブリティッシュ・コロンビア州

[資本金] 658 百万 C\$

[生産・販売品目(生産能力)(HSPP 除く)]

パルプ 1,000 千トン/年、クラフト紙 120 千トン/年、製材 2,600,000Mfbm/年

[2000 年売上高] 2,266 百万 C\$

[代表者] 会長 P.J.G. Bentley 社長兼 CEO D.L. Emerson

Limited Partnership

リミテッド・パートナーシップは、カナダで一般的に用いられている法人格のないビジネス組織形態のひとつである。

リミテッド・パートナーシップは、それぞれ少なくとも一人以上のジェネラル・パートナーとリミテッド・パートナーから構成されるが、リミテッド・パートナーの責任は、株式会社の株主と同様に、その出資額に限定される。

リミテッド・パートナーシップにおいては、リミテッド・パートナーシップ自身は納税主体とならない。リミテッド・パートナーシップの所得が各パートナーに配分され、各パートナーは夫々その所得に基づいて納税を行う。

尚、上記の Howe Sound Pulp and Paper Limited Partnership は、BC 州 Partnership Act に基づいて設立される。